

編集顧問

生田 房弘	石塚 典生
糸山 泰人	岩田 誠
内山真一郎	臺 弘
大友 英一	梶 龍兒
金澤 一郎	高坂 新一
酒田 英夫	作田 学
島津 浩	杉田 秀夫
高倉 公朋	塚田 裕三
辻 省次	寺本 明
中里 洋一	中込 忠好
中野 今治	彦坂 興秀
平山 恵造	藤澤浩四郎
真柳 佳昭	水澤 英洋
水野 美邦	柳澤 信夫

編集委員

河村 満	(編集主幹)
神田 隆	桑原 聡
酒井 邦嘉	泰羅 雅登
三村 將	森 啓

編集同人

入來 篤史	岩田 淳
宇川 義一	内原 俊記
大隅 典子	岡部 繁男
木村 和美	久保 義弘
栗栖 薫	小林 靖
斉藤 延人	砂田 芳秀
高橋 良輔	瀧山 嘉久
武田 伸一	千葉 厚郎
平田 幸一	寶金 清博
星 英司	星野 幹雄
本田 学	松野 彰

(五十音順)

あとがき

パーキンソン病 (PD) や筋萎縮性側索硬化症 (ALS) における症状の左右差は長く論議されている問題である。これらの神経変性疾患では、なぜ四肢両側対称性に症状が現れないのであろうか？ 近年の報告では振戦発症の PD, 上肢型 ALS とも群として統計解析すると利き手からの発症が非利き手発症より有意に多いとされている。これは過使用 (overuse) による酸化ストレスが関与するとの仮説がある。また 2005 年に『Brain』誌に発表されたイタリアのプロサッカー選手 7,325 名の追跡調査では 5 名が ALS を発症している。この発症確率 (0.07%) は一般の ALS 有病率 (約 0.005%) に比べてはるかに高いことが話題となった。2012 年にはアメリカンフットボール選手 3,439 名の ALS, アルツハイマー病 (AD) の発症リスクは一般人口の約 3 倍であったことが『Neurology』誌に公表された。アメフト選手に AD が多いことは繰り返す頭部外傷がリスクになっていることは予想されるが, ALS のリスク増加の解釈は難しい。現在習慣的運動や職業と神経変性疾患の発症に関する大規模疫学調査が多方面で進行中である。

本号の特集では corticobasal syndrome (CBS) が取り上げられているが, CBS もまた神経症状 (高次機能障害, 錐体外路症状) に左右差がみられることが特徴であり, 臨床診断の一助となる変性疾患である。本特集で述べられているように希少疾患であること, 臨床診断が難しいことから発症側に関する疫学的検討はないが, 興味ある問題であると思われる。本特集では CBS の臨床, 病理, 画像, 分子遺伝学, 生化学的検討について, それぞれ先駆的研究を行っている専門家に執筆いただいた。いずれもわかりやすくかつ広範なレビューがなれた優れた総説であり, この特集を一読いただければ, 神経内科医でさえ敬遠しがちであった CBS についての理解が格段に深まるものと思われる。

また, 本号から新企画である「1 枚のスライド」シリーズが開始となった。これは偉大な神経学の先人に, 研究生活を通して特に思い入れのあるスライドに関するエピソードを中心に研究のみならず人生観までを語っていただく斬新な企画である。初回は京都大学霊長類研究所の創設と創世期について久保田 競先生に語っていただいた。いろいろな年代の読者に, さまざまな示唆を得ていただけるものと信じている。

(桑原 聡)

BRAIN and NERVE (第 65 巻 第 1 号)

2013 年 1 月 1 日 (毎月 1 回 1 日発行)

定価 2,835 円 [本体 2,700 円 + 税 5% (送料実費)]

2013 年 年間購読料 (税込, 送料弊社負担)

冊子版 35,670 円, 冊子 + 電子版 (個人) 40,670 円 / (共有) 46,100 円,

電子版 (個人) 35,670 円 / (共有) 41,100 円

販売部直通電話 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693 番

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5701 (小藤・風間・山崎)

FAX (03) 3815-7802

E-mail bn@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/bn>

印刷所 (株) アイワード

(011) 241-9341

広告申込 (株) ハイブリッジエージェンシー (03) 3814-0089

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2013, Printed in Japan.

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は (株) 医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・JCOPY < (株) 出版者著作権管理機構委託出版物 >

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, その都度事前に (株) 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。